



海外にまだ行ったことない人、春夏休暇を利用して短期留学をしたい方へ



1 体験留学・短期語学留学制度（夏期又は春期休暇中の1～4週間を利用した留学プログラム）						
留学先/渡航国	言語	特色	プログラム期間	人員	学生負担費用	奨学金
南洋ポリテクニク /シンガポール	英語	- 英語学習を含む留学体験 - 現地学生との交流や企業見学	9/1 ~ 9/9 (9日間)	4~10名	約20万円 (渡航費・宿泊費・食費等)	5万円 (5名)
オークランド大学 /ニュージーランド	英語	- 英語学習 - ニュージーランド文化、体験等	8/12 ~ 9/6 (約4週間)	若干名	約85万円 (授業料・渡航費、ホームステイ代)	10万円 (若干名)
ハノイ貿易大学 /ベトナム	英語 ベトナム語	- ベトナム経済、スタートアップ起業家デ ィスカッション、企業見学、ベトナム語等	8/18 ~ 9/2 (約2週間)	若干名	約30万円 (授業料、渡航費、宿泊費等)	5万円 (1名)
東呉大学 /台湾	中国語	- 中国語学習 - 台湾文化学習、課外活動等	8/4 ~ 8/24 (約3週間)	全体で 20名	約35万円 (授業料、渡航費、宿泊費等)	なし
大邱大学校 /韓国	韓国語	- 韓国語学習や現地学生との交流 - 韓国文化、体験、課外活動等	8/8 ~ 8/23 (約3週間)	10名	約10万円 (渡航費)	2万円 (若干名)

※2024年度後期(2025年2,3月)の派遣留学プログラムは別途周知します

<興動館科目「広い世界を体験してみよう」(集中講義)>

2023年度から、興動館科目「広い世界を体験してみよう」を開講しています。

今年度は、タイのカセサート大学、スーパトゥム大学、パンヤピワット経営大学で、短期国際体験・協働学習を実施します。国連SDGsプラットフォームを使いながら、授業を通じて社会問題などを学び、課題発見や解決方法を模索するためにディスカッションを重ね、また現地の学生ともオンラインでディスカッションや交流を行います(COIL方式: Collaborative Online International Learning、オンライン国際協働学習)。

その後、実際に渡航し、帰国後それぞれのテーマについて、成果報告発表を行います。

留学先/渡航国	特色	現地渡航期間	人員	学生負担費用	奨学金
スーパトゥム大学 他 /タイ	- 4月からの授業を受講し、他国を知り、異文化交流を 行い、課題発見・解決力、人間力を養う - 3大学での講義、学生交流、企業見学、世界遺産 見学ツアー等	※ 8/25 ~ 9/1 (約1週間)	4~15名	約20万円 (授業料、渡航費、宿泊費等)	一部 補助あり

※ 興動館科目「広い世界を体験してみよう」の授業履修が必要です。履修登録を行い、2024年4月からの授業を受講して下さい。

※ 現地渡航のみの参加はできません。



本格的に語学を勉強したい方へ

2 長期語学留学制度（前期または後期の約半年を利用した語学留学プログラム）					
留学先/渡航国	言語	プログラム期間	人員	学生負担費用	奨学金
パニャッサストラ大学 /カンボジア	英語 (15時間/週)	- 12月 ~ 翌年3月 (約4か月)	若干名	約40万円 (授業料、渡航費、宿泊費、 現地生活費等)	上限49万円を支給
大邱大学校 /韓国	韓国語 (20時間/週)	- 9/1 ~ 翌年1/24 (約6か月)	若干名	約50万円 (渡航費・現地生活費等)	なし



専門科目を学びたい方へ



3 長期交換留学制度（姉妹校・協定校に学期単位で渡航する交換留学プログラム）	
協定校などに学期単位で留学し、専門科目を学ぶ長期交換留学プログラム	

長期交換留学生プログラムについては、新型コロナウイルス感染症明けで各協定校と調整を行っていますので、確定次第、随時更新します。



多様性あふれるサマープログラム（オンライン）に参加して・・【経済学部経済学科3年生 外和田かな】

私は夏季休暇中4日間、シンガポールの南洋ポリテクのサマープログラムに参加しました。4日間はzoomを使い、現地の学生と交流や学習をしました。最初は「どうせオンラインだし、」くらいの気持ちでしたが、4日間はとても充実して最終日はこのまま終わってしまうのか・・と、とても寂しかったです。シンガポールの学生の多くが nationality と ethnicity が違い、その background を知る事が楽しかったです。また、その環境の中一緒に学習したので現地学生と私達日本の学生との間に壁を感じる事が少なかったと感じました。ガッツリ欧米圏にいくよりも英語が緊張せずに話せました。オンライン留学も楽しかったのでまた機会があれば参加したいと思いますが、今回は実際に現地に行き海外留学してみたいと強く思いました。



東アジアへの留学という選択肢【経済学部経営学科卒 森本蓮】

2019年8月から12月までの間、「トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム」第10期生としてインドネシアのジョグジャカルタにあるガジャ・マダ大学での語学留学と現地日本語学校でのアシスタントボランティアを行い、その後2020年の1月から3月までの2か月間、ジャカルタの日系企業でインターンシップを行います。毎日が新鮮で、語学だけでなく、文化や宗教観についても学ぶことができます。これからグローバル化が進む社会の中では、もちろん言語は必要ですが、異なる宗教観、価値観を知り、互いを尊重することも大切で、それらはコミュニケーションをとる上での土台となります。信頼関係を築くには言語が全てではなく、互いの異なるバックグラウンドを正しく理解し尊重する力が必要です。この力を養うことができるのがインドネシア留学の魅力だと感じています。インドネシアは実に多様な国で、様々な民族、宗教観を持った人が共生しています。他者に寛容なインドネシアの人々から学べることは計り知れません。



私は中学、高校とずっと英語を避けて生きてきて、大学に入ってから初めて外国人の友人ができた話せるに越したことはありませんが、英語を話せない私でも留学することができます。留学することは決してすごいことではなく、アクションを起こせば以外と身近なものです。本学の教職員の方は真摯に相談にのってくれます。まずは自分の気持ちに正直になり、なぜ留学に行きたいのかを考え、第一歩を踏み出し相談してみると良いと思います。

4 留学生の受け入れについて

本学では、海外派遣プログラムの他に留学生を積極的に受け入れることにも力を注いでいます。

2024年4月1日現在、14の国・地域から来た73名の学生が在籍しています。正規留学生に加え、協定校等からの交換留学生も含め、今後も年間100名前後の外国人留学生受け入れを目標として事業を展開して行く予定です。

【2024年度4月1日時点 留学生数】

※（ ）内は女子内数

国名	学部・大学院正規生	交換留学生	合計
中華人民共和国	17(7)		17(7)
韓国	1	6(4)	7(4)
ベトナム	22(17)	2(2)	24(19)
マレーシア	3(2)		3(2)
ミャンマー	2(2)		2(2)
タイ		1	1
カンボジア		1(1)	1(1)
台湾	1(1)	1(1)	2(2)
バングラデシュ	2		2
ポーランド		6(4)	6(4)
フランス		5(3)	5(3)
ドイツ		1	1
ウクライナ		1(1)	1(1)
ベラルーシ		1(1)	1(1)
合計	48(29)	25(17)	73(46)

2023年度より、国際交流館「和み館」（交換留學生寮）で留学生と共に生活、そして交流し、日々の生活を通じて留学生をサポートするレジデントアシスタント制度（RA）を再開しています。2024年度は、2名の日本人学生がRA生として和み館に居住します。

NIBES (Network of International Business and Economic Schools)

世界21カ国21大学で構成される国際ビジネス・経済関係の教育機関ネットワーク

アメリカ・ユタ州立大学とフランス・トゥール高等商科大学が中心となり1996年に世界14カ国、16大学のビジネススクール・経済学部門のグローバルネットワークを結び、学生や教員の交流、国際分野における教育の共同研究、共同カリキュラムの開発を推進していくことが提唱されました。本学は日本で唯一のネットワーク参加校です。本学では、まず手始めとして1997年から姉妹校の他にこのネットワーク校を対象に交換留学生短期受入プログラムを開設し、これまでに550名以上の交換留学生を受け入れています。彼らの受入れは、日本人学生の異文化交流や国際理解に繋がっており、本学に於けるグローバル社会で活躍できる人材育成に大きく寄与しています。

NIBES ネットワーク校

ブリガムヤング大学 (アメリカ)
 モンテレー工科大学 (メキシコ)
 IESA (ベネズエラ)
 FGV EBAPE (ブラジル)
 ESAN大学 (ペルー)
 フォルトハイム芸術工科大学 (ドイツ)
 クレルモン高等商科大学 (フランス)
 ISCTEリスボン (ポルトガル)
 サザン・デンマーク大学 (デンマーク)
 クラクフ経済大学 (ポーランド)
 リュブリアナ大学 (スロベニア)
 コーカサス大学 (グルジア)
 ビルケント大学 (トルコ)
 アバディーンビジネススクール (イギリス)
 JAIN (インド)
 ガジャ・マダ大学 (インドネシア)
 元智大学 (台湾)
 IQS (スペイン)
 エレブルー大学 (スウェーデン)
 ICHEC高等商科大学 (ベルギー)
 広島経済大学 (日本)

その他の協定校及び交流校

ユタ州立大学 (アメリカ)
 ハワイ大学ハワイコミュニティカレッジ (アメリカ)
 ラ・ロシェル高等商科大学 (フランス)
 アンジエ高等商業科学大学 (フランス)
 SKEMAビジネススクール (フランス)
 プレシア大学 (イタリア)
 ローマ大学フォロ・イタリコ (イタリア)
 大同大学 (台湾)
 東呉大学 (台湾)
 大邱大学校 (韓国)
 嶺南大学校 (韓国)
 南洋ポリテクニク (シンガポール)
 パニャッサストラ大学 (カンボジア)
 ガジャ・マダ大学 (インドネシア)
 クリスナドゥイパヤナ大学 (インドネシア)
 ハノイ貿易大学 (ベトナム)
 カセサート大学 (タイ)
 スーパーパトゥム大学 (タイ)
 パンヤピワット経営大学 (タイ)
 オークランド大学ELA (ニュージーランド)

(いずれも、2024年4月1日現在)